

東北放送株式会社

〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26番1号

内館牧子さん脚本、震災の記憶を刻むドラマ『小さな神たちの祭り』

東日本大震災発生から15年となる3月11日に追悼再放送を決定！！

東北放送株式会社（本社：仙台市太白区、代表取締役社長：一力敦彦）は、東日本大震災の被災地の放送局として、震災の発生から15年となる2026年3月11日（水）にあわせて自社制作ドラマ『小さな神たちの祭り』を再放送することを決定いたしました（初回放送2019年11月20日（水）午後8時00分～午後9時54分）。本作品は、昨年12月に逝去された脚本家・内館牧子さんが、弊社のテレビ放送60周年記念番組として書き下ろしたオリジナル脚本作品で、アジア・テレビジョン・アワード 単発ドラマ/テレビムービー部門最優秀作品賞をはじめ国内外で高い評価を得ました。「震災を風化させない」という強い決意を込めた本作を、東日本大震災の犠牲になられた方々への追悼、そして内館牧子さんへの感謝と追悼の意を込めてお届けします。

- タイトル 小さな神たちの祭り
- 放送日時 2026年3月11日（水）午後8時00分～午後9時58分
- 脚本 内館牧子
- 出演 千葉雄大、土村芳、吉岡秀隆、マキタスポーツ、笹木優子ほか
- 受賞歴 第25回 アジア・テレビジョン・アワード 単発ドラマ/テレビムービー部門 最優秀作品賞
第48回国際エミー賞 テレビムービー/ミニシリーズ部門 ノミネート
令和元年度 文化庁芸術祭 テレビドラマ部門 優秀賞
2020年 日本民間放送連盟賞 番組部門・テレビドラマ番組 優秀賞
第45回 JNN ネットワーク協議会賞 特別部門 特別功労賞

■番組内容

宮城県南部の町、亙理。イチゴ栽培が盛んな地域だ。

谷川晃（千葉雄大）はイチゴ農家の長男。しかし、家を継ぐ気はなく東京の大学に合格、2011年3月11日はアパート探し等で上京していた。一緒に東京に行きたいとせがんだ弟を置いて。

その弟、両親、祖父母、そして飼犬。晃を除く家族全員があの日津波に呑まれた。

あの日から9年目の今も、まだ一人も見つかっていない。

大学を卒業後、一旦東京で就職するも挫折し、仙台で肉体労働をする晃には、東京や仙台の人々は、もう震災の事を忘れてしまっているように感じられる。仙台で知り合った恋人の岡本美結（土村芳）も同じ。しかし、その明るさに救われているのも事実だった。付き合ってから2年、二人とも結婚を意識する頃だが、晃は家族の事を考えると、どうしても、自分だけが幸せにはなれないと踏み出せない。そんな時、二人の前に一台のタクシーが現れる・・・



ちほ ちゆうだい
千葉 雄大



つちむら かほ
土村 芳



以上

お問い合わせ

東北放送株式会社 TEL 022-229-1111(代)

総務局総務部 上原 正行、テレビ局編成部 石澤 雅幸